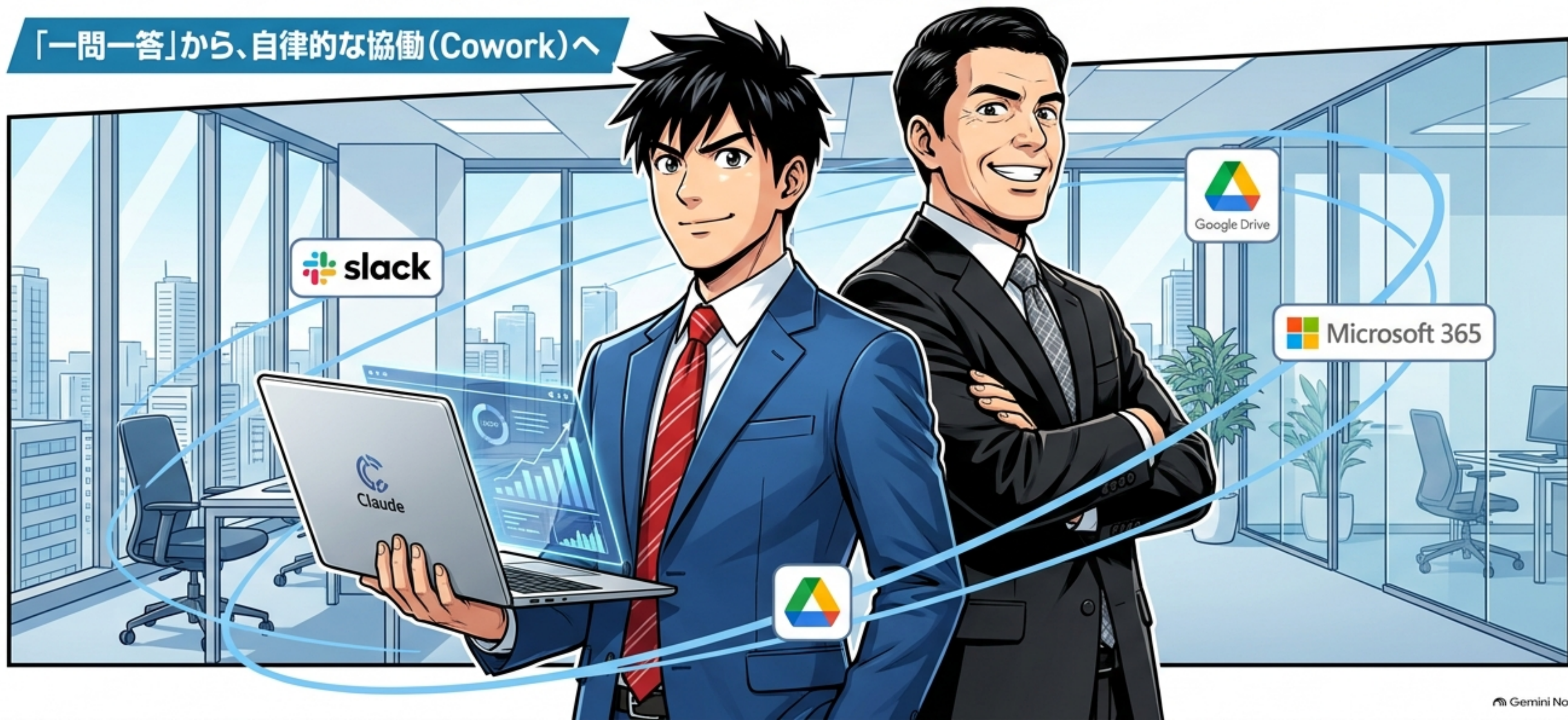


もう一人で抱え込まない! Claudeと進める「自動化」完全マニュアル

「一問一答」から、自律的な協働(Cowork)へ



AIが途中で
指示待きながら、
すぐに置きを出し
ていないか...

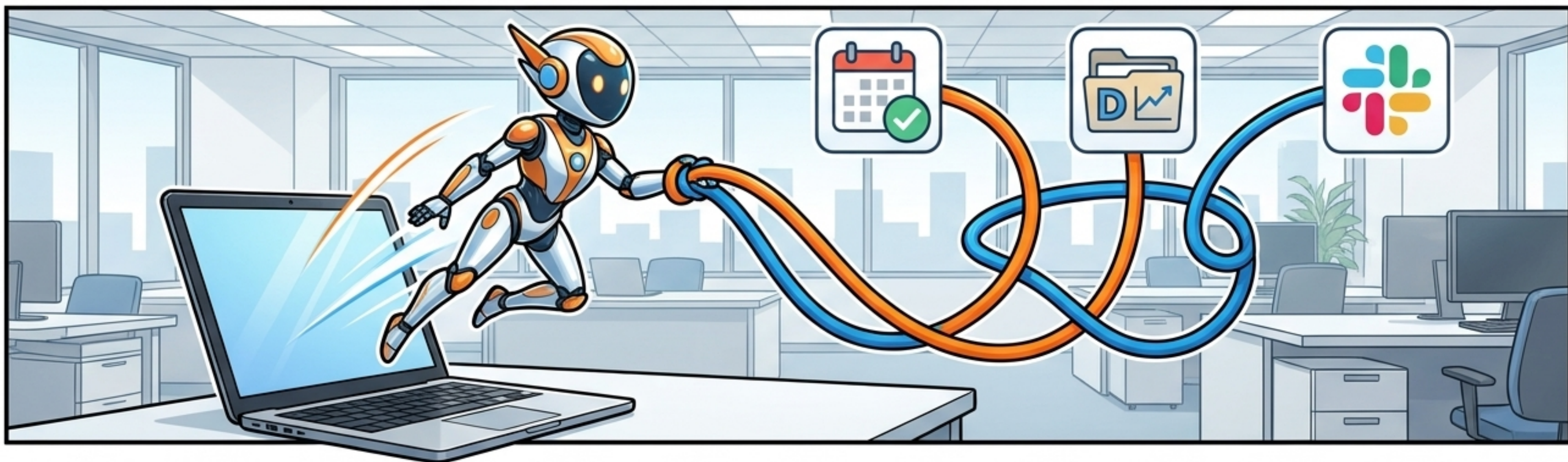
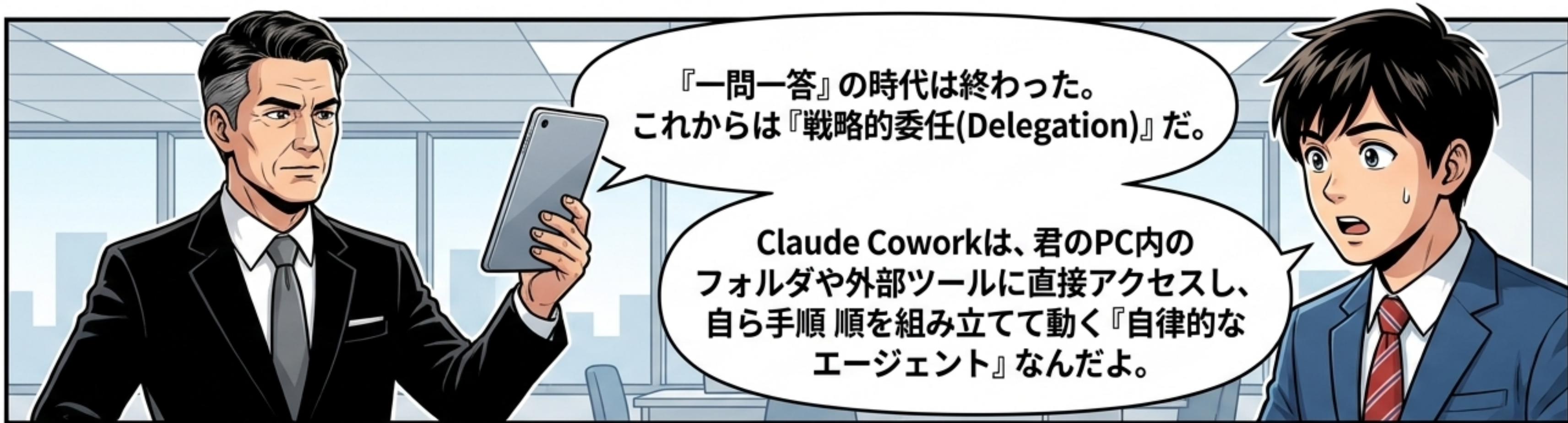
AIが途中で止まるから、
ずっと見張って
指示を出し続けな
いといけない...

要約して

次はグラフにして

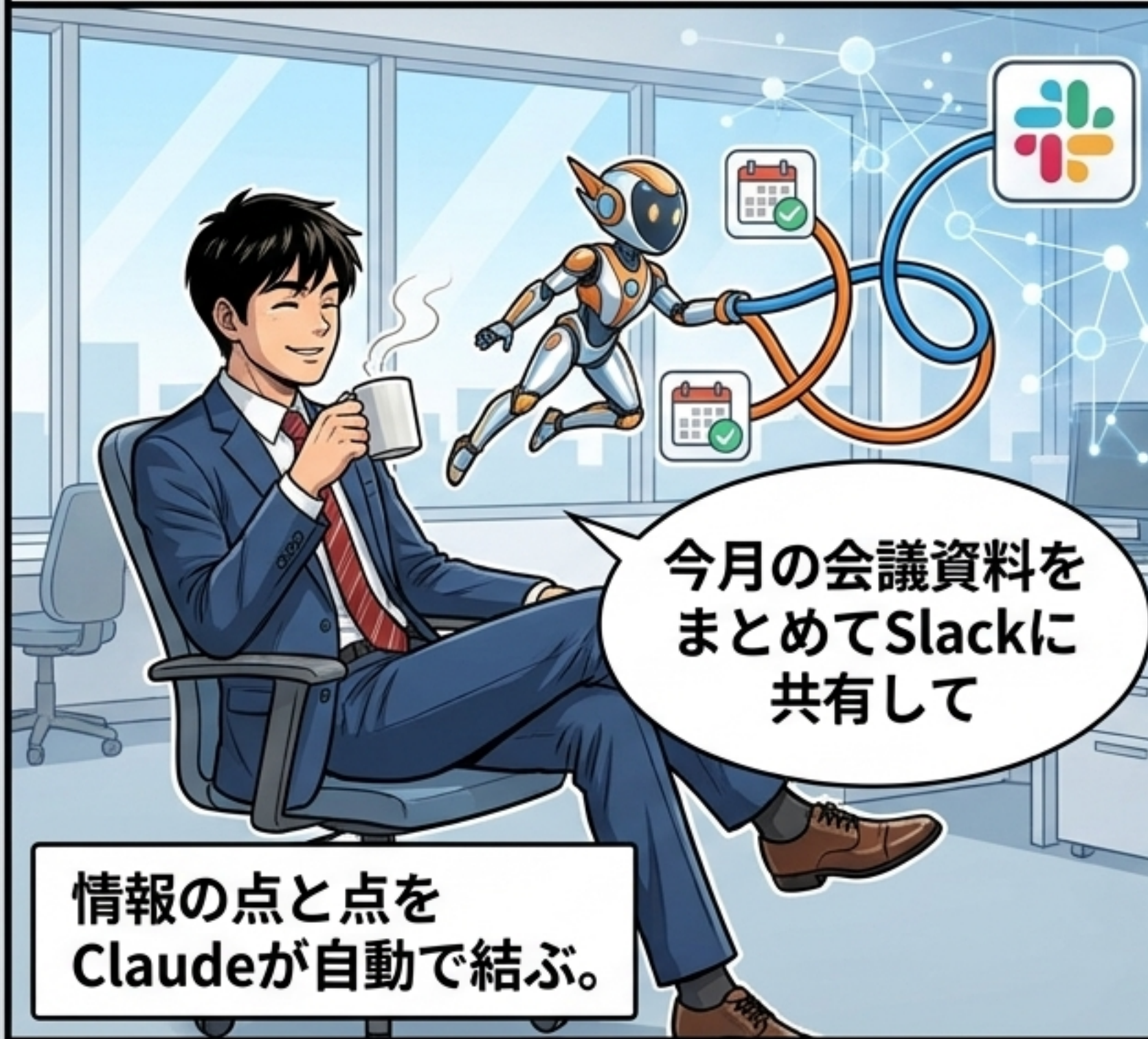
次は...

君、AIを『ただの
指示待ちの道具』として
使っていないか？

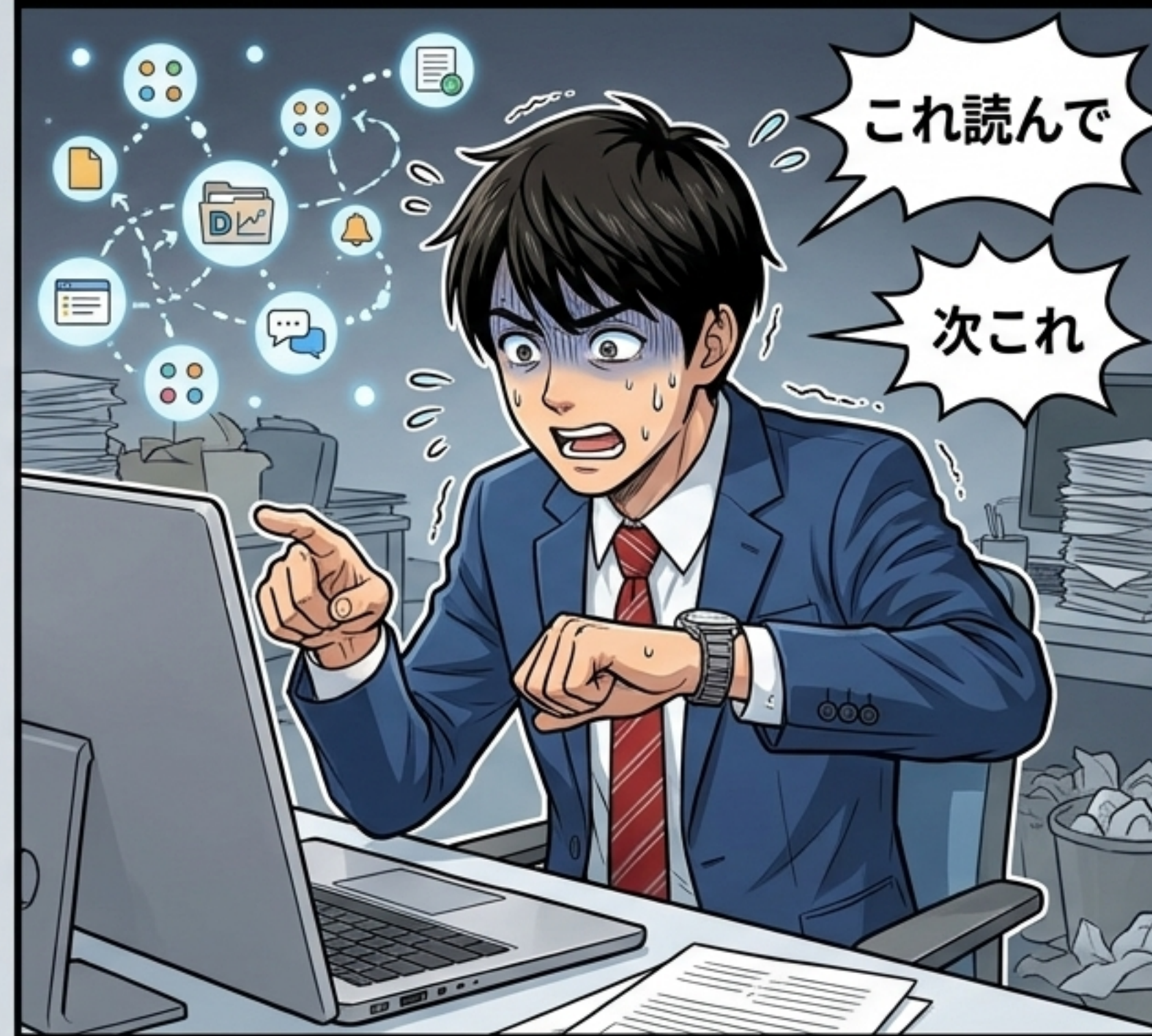


点の作業から、線の業務へ。

プロジェクトマネージャーと相棒



監督と作業員



最初のチャットで
魔法の呪文『
/setup-cowork』
と打ち込むだけだ。
あとはClaudeが
対話形式で導いてくれる。

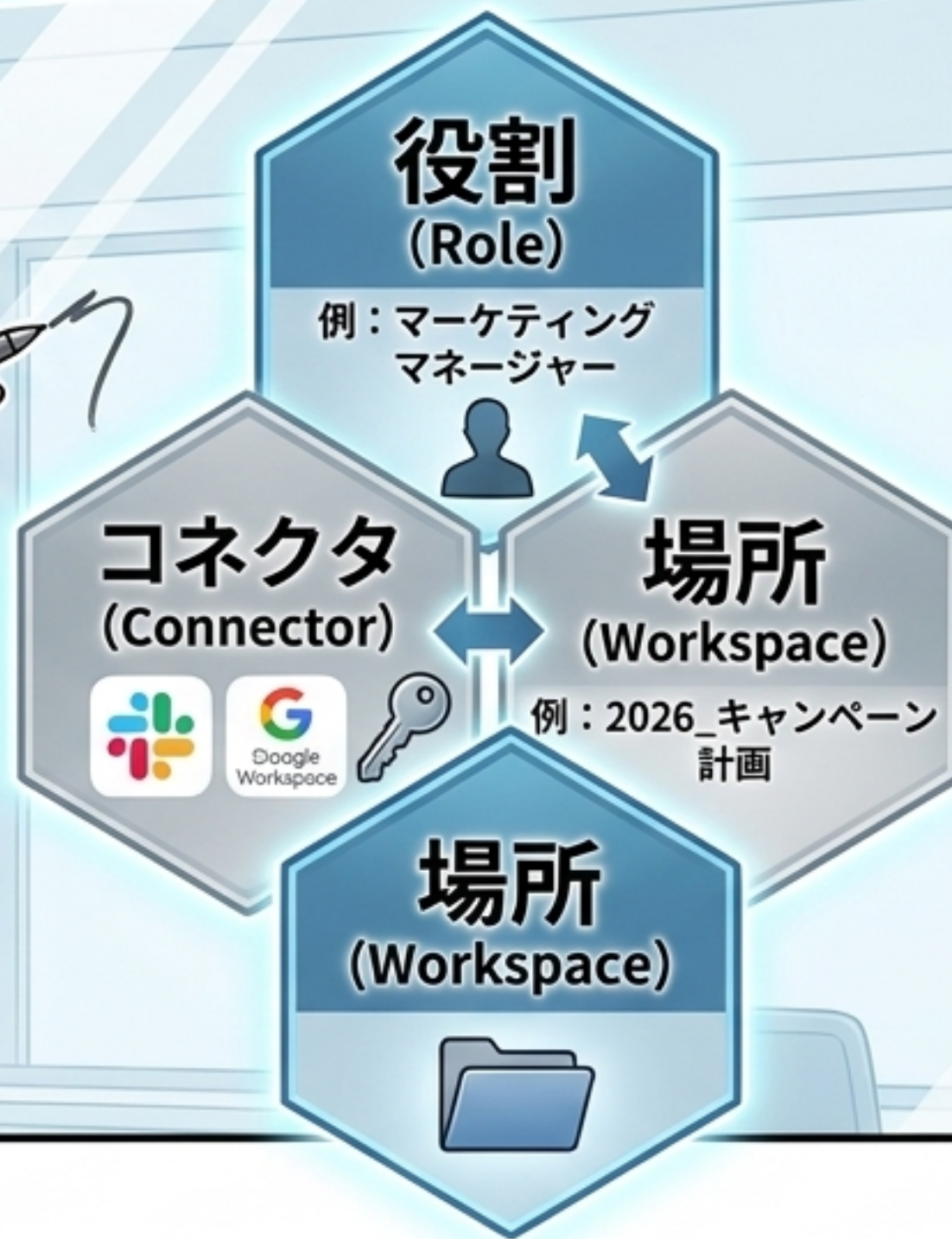
ブラウザ版じゃダメだ。
Claude Desktopアプリを使え！

セットアップは
どうすれば…？

ターン！

カチッ

あなたの仕事を 理解させる3ステップ



なるほど！
自分の『役職』『使うツール』『作業フォルダ』を
教えれば、一気に自分専用の環境が整うんですね！

【セットアップのつまずきポイント】

アプリ起動不可	組織の管理制限 (MDM) かも。 システム管理者にMSIX許可を確認。
フォルダアクセス 権限エラー	ファイルが他で開かれている。 対象ファイルを閉じ、 読み取り専用を解除。
コネクタ認証が 進まない	ブラウザのログイン状態を確認。 対象サービスにログインして再試行。
プラグインが 見つからない	有料版 (Pro/Team/Enterprise) プランか確認。

エラーが出たら、
このメモを見なさい。



いきなり完成品を
求めてはいけない。
まずは『どう進めるか』を
Claudeと相談するんだ。

丸投げ
= 作話
(ハルシネーション)
のリスク大

いきなり完成品求めいけない。
まずは『どう進めるか』を
Claudeと相談するんだ。

目標(Goal)を伝え、手順を提案させる。
これが『戦略的委任』の第一歩だ！

待った！

資料作って！

おお…Claudeが
『どのファイルを読み、
どう論理を組み立てるか』を
リアルタイムで考えているが
が見えます！

プロット

会議の承認を得たい。
作業を3つの段階に分けて計画して

Extended Thinking

- PDFから数値抽出中...
- Excelモデル更新の準備中...
- 論理構成の検証...

そうだ。
ここで君の意図とズレて
いないか、実行前に
『見極め(Discernment)』
るんだ。

計画が固まれば、
いよいよ実行（ディスパッチターン）。



確認お願いします

すごい... 僕が別の仕事をしている間に、
資料の下書きが自動で
組み上がっていく！

Artifact Effect (アーティファクト効果)

待て。
出力が綺麗だからといって、
無批判に受け入れるな。
それが『アーティファクト効果』の
効果』の罠だ。

ここから先は、
プロとしての『見極め』と
誠実な責任(Diligence)を
を見せろ。

完璧だ！
このまま出そう！

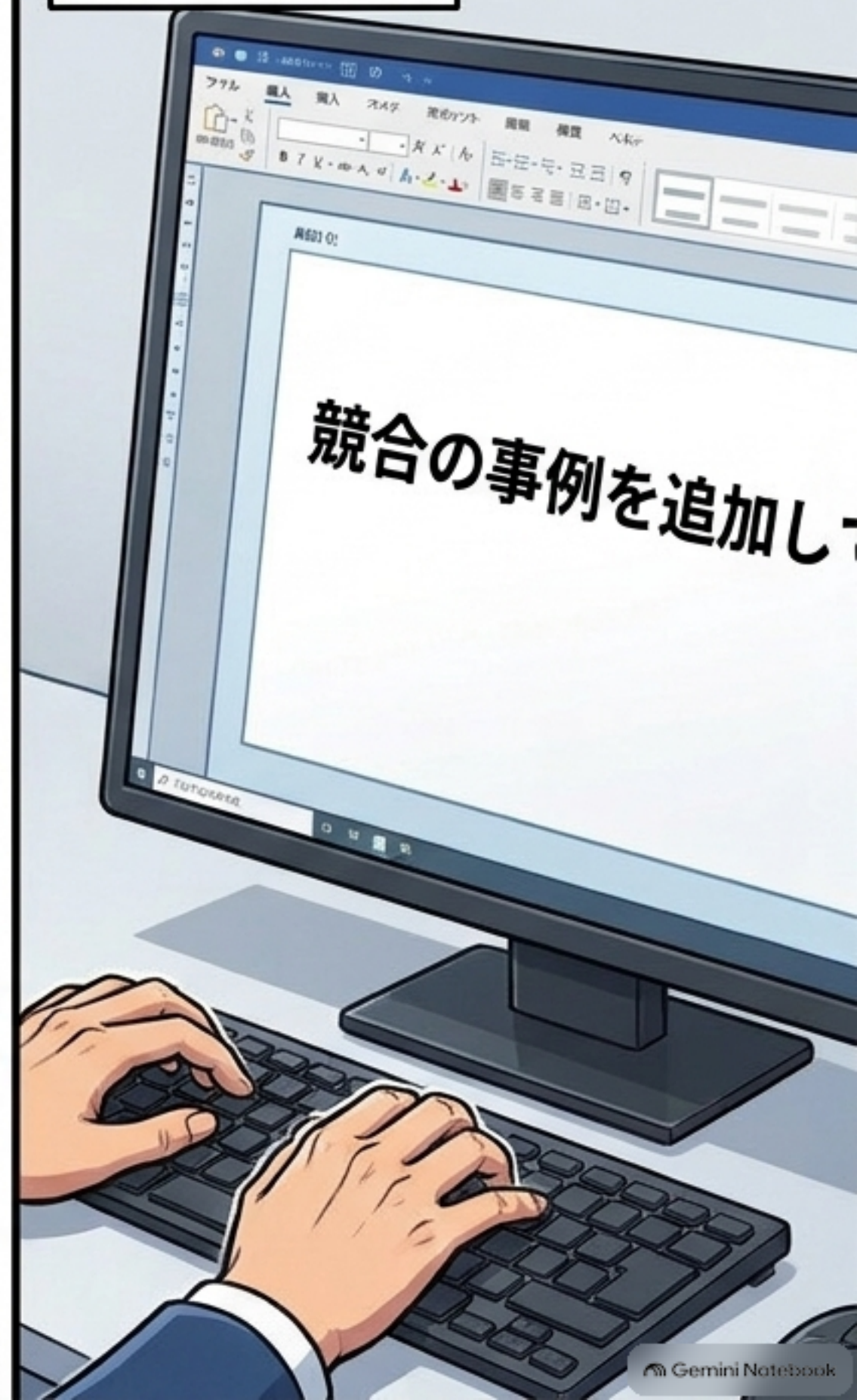
【事実の整合性】



【論理の飛躍】



【文脈の補足】



【文脈の補足】



追加で指示を出して
ブラッシュアップしよう！

AIデューデリジェンス声明

1. 支援内容: ドラフト作成、データ集計など
2. 使用ツール: Claude 3.7 Sonnet
3. レビュー概要: 一次資料との照合による事実確認
4. 変更内容: AIの誤り修正・専門的見解の追加
5. 責任の所在: 最終的な成果物の全責任を負う

承認

最終的な責任は
『僕』にある。
これで本当の
完成ですね！

成果物を共有する時は、
この5項目を
添えなさい。

それが専門家としての
『透明性』だ。

一人でタスクの重圧を
抱え込む時間は終わった。

ルーチン作業は相棒 (Cowork) に任せ、
僕は僕にしか生み出せない
『価値判断』と『対話』に集中する。



これが、新しい時代の
AI活用力(AI Fluency)なんだ！

さあ、次はあなたの番だ。
今すぐ踏み出すべき3つのステップ!

【1】 Claude Desktop
アプリを起動!

【2】 モードを「Cowork」
に切り替え!

【3】 「/setup-cowork」で
相棒を立ち上げろ!

あなたの仕事が、
驚くほど軽やかで創造的に変わる。